

然し以上述べた化学的呈色反応によるものは最も簡易と思はれるけれども、尙之が應用に當つては次の不確實の理由も時に考慮に入れる必要がある。

- 1 何の動物の毛であるかと決定する方法がない。
2 動物性繊維と、澱粉は影響する。ゲラチン同じ結果となる事がある。
3 染料の残存が呈色反応を妨害する事がある。例へば硝酸根の如きは多くの染料にもあるものである。
4 交織物の僅か一方が溶解してもわからない。三%絹、九七%羊毛の際の絹の溶解は影響はない。
5 不良質繊維や加工繊維は他の繊維の反応を示す。
6 ラニタール等は羊毛の反応は殆んど呈す。

直毘の精神

直毘とは、在を備へ直すといふ程の謂であり、此の精神を最も鮮かに表現したものはかの「詔直」の場面であらう。

吾々は之を産靈に於て見出す。茲に一應斷つて置かねばならぬことは、所謂西洋宗教學の立場に於て、抽象された唯一神を以て最高の神觀となし、従つて又日本神道の神觀を以て汎神論となすが如き態度が、理論的にも歴史的にも十全なものでないといふことである。

如き、野に叫ぶ預言者の倫理的否定に由つても猶何等止揚の力を有る得なかつたことは人の克く知る所である。然し乍ら此の場合吾々はその然る理由を尋ねて行くなれば、結局創世紀の原人創造やバベルの塔に見る如き神人の關係にまで遡らなければならぬのである。

吾々は之を産靈に於て見出す。茲に一應斷つて置かねばならぬことは、所謂西洋宗教學の立場に於て、抽象された唯一神を以て最高の神觀となし、従つて又日本神道の神觀を以て汎神論となすが如き態度が、理論的にも歴史的にも十全なものでないといふことである。

(中庸)とは實に我が神人合一の入我々入に於て始めて世界に實現された神國日本の姿である。一つ一つに我が神國日本の心程見えても、弟命を親愛の思ふ神命(古事記傳)といふが如き敬の態度を缺いて神を見ることは絶対不可能である。

Chemical and Agricultural products advertisement. Includes: 化學藥品 上田市原町, 化學染料 山崎山林堂, 農業藥品, 化粧用品, 純良藥品, 寫真材料, 三共農藥品, 東信代理店, 上田市海野町, 合資會社 河商會, 電話 八二五.

山岳スキー展覽會 講演會映畫會の記

山岳部 山口定次郎

戦時下に於ける學生の体位向上は卒業後大多數が軍の勤務に服し之に耐え得ねばならぬ必要上からも又戦後にあつて何人前も仕事に服さねばならぬ必要上からも最も積極的にならねばならぬと思ふ。今やハイキングも登山もそのシズンは終つたが、それ等の他凡ての運動によつて既に鍛られた肉體を、沈滞の冬に於いて炬燵の中やナマにしてはならない。それ所が張切つた若人の肢體の夜鳴り正に來るべきシーズンのスキーによつてのみ満足を得られるのではなからうか。然し乍ら之等スポーツの旺盛を願ふと共に、そのスポーツに對する正しい認識をもたねばなるまいと思ふ。精神に於て、技術に於て、用具に於て、その使用法に就て將又危険防止等に就て夫々の知識をもつことは何れの場合にも肝要の事であると思ふ。

こんな意味合から吾等校友會山岳部は機熟し折良く希望が叶へられて、完全といふまでにはいかないが、今秋千曲會代議員會の日を中心として第一回山岳、スキー展覽會、講演及映畫會を左記により華々しく開催した。その模様は次の通りである。

期日 十一月二十一日—二十六日

但し映畫と講演會は二十五日夜

會場 養蠶室(甘茶展も開催)

第一室 ハイキングの室
ハイキングに關する知識を地圖、表、寫眞、書籍、圖、パンフレット等で示し、又リユクサック、テント、食物等其の他一切の用具等を陳列した。

第二室 夏山の室

正面に山小屋の室がある。室外には目前に槍岳が聳え、左手の彼方に錫杖や笠岳が雪を頂いてゐる。槍の後方には美しいアロツケン、俗に山の怪(光像)が寫つてゐる。パノラマである。山小屋(ヒュッテ)の中には夏の用具が一切並べられてゐる。ゾボナカヒの毛皮の上や、犬皮のズボンもシツクリとうつる。鋸、鉋、水斧(ビッケル)、ザイル(岩登用綱)等もある。岩登りの用具、説明圖、寫眞もある。

第三室 オリジナル冬期競技の室
大多數馬場忠三郎氏の出品で一九三

六年ドイツのオリジナル冬期競技に出場した土産品で當時の服装(切)フレスコ、コート(他)雑誌、ボス切、其の他数々。吾等山岳部の選難救助の賞状や賞品又優秀賞の大カツマ等陳列された。更にライテウヤやヤマイタチガランコウランやヒメシヤクナゲ等の動物標本も高山の氣分を添えた地圖そのまゝを立体化した日本アルプスの模形もある。吾等上田山岳部ニツテの案内生活もスケッチによつて畫かれてゐる。

第四室 スキー室
入るからに寒い感じのおこる望である。正面に山岳寫眞で有名な柴崎高陽氏の大型の(三尺×四尺五寸)スキーヤストックの林である。ダウンスキ、スキー、山スキー、夏山スキー、レス用ジャムプ用等又芝、砂、スキー等凡ゆる種類のスキーとストックが在る。用材や形式にも種々あり、ビンディング(縮具)の種類も色々あり、スキーの製造工程、ソール、スキー服装等の外に技術の寫眞等多數特に目を惹いたのはスキー制動用にと用ひるゼーリングマン(靴)で貨物と寫眞である。新しいものだけに珍らしい。

映畫と講演會(二十五日(土)夜) 講演
一、講演(約一時間)
夏山の思出 井上柳梧先生
冬山とスキー 馬場忠三郎氏

吾等校長先生は日本アルプスに行けば案内人仲間とその名が知れ互つてゐる程の山の猛者である。講演は二つ共前年の外國の山の思出から日本の山に移り又山の因んだドイツ語の詩が朗讀され、日本の山の詩が朗讀されるといふわけに校長といふ上下を外した人井上柳梧先生を見て下さつたことはいふまでもない。

馬場氏は人も知る山とスキーの名士である。嘗て開闢の大恩人ともいへ様。去る一九三六年のドイツ冬期オリジナル冬期大会に出場された程世界的にも有名な大講演は只に技術のみならず全般的のスキースポーツに對する心構へ迄も語られて得る所多大であつた。

二、映畫(十六分)
映畫の種類はスキーの誕生、真夏のスキー、岩は呼ぶ、聖山、フォックスハンチング、新しいシニプール、櫻咲く頃

等で何れも簡單には得難いもので、作品は小型映畫の權威者今泉正路氏(東京)の力作を主とするものである。

十一月の終りにしては珍らしい暖かさに恵まれて聴衆、歡衆も四〇〇人余、町の人々、學生、職員方、スキークラブの

その道の女人も澤山見えて盛會であつた。然し豆スキーの來臨には閉口した。擬議つて今回の山岳、スキー展、その他の催しは何れも吾等部員と共に學校全體では町の人の爲になつたものであらうか。それは測るこの出来なつたものではある。然し之れが開闢の爲には井上校長先生や元教授(生徒主事)の御理解と獎勵により又北村、小川君等をはじめ山岳部諸君の献身的努力と共に會計課令井輝雄氏の絶大な指導と助力にまつ所が多い。後援は上田スキークラブに願つたが特に馬場氏には貴重品の貸與から催しの全般に亘つて多大の御後援を願つたことを茲に厚く御禮申上げねばならぬ。考へれば單なる山岳部だけでは恐らく何れも出来なかつたであらうと驚く。

今後、校友會の他の各部に於てもその規模や形式は別としてこんな意味合から一般へも各部の認識を深めて頂ければ自他共に有益ではあるまいと思ふ。(一一・二七)

滿洲國公立學校教職員
募集さる

先般全國民生部次長かな母校校長宛標題の件に就き應募勸誘依頼状があつた。之には大體右の如き採用公告があつた。若し御希望の者があれば詳細は母校教務課宛問合せられ。

採用銓衡公告
滿洲帝國日系教官

募集人員 初等學校教師約二〇〇名、中等學校教師一五〇名(農科、日語課四〇名外)
應募資格 初等學校教師は實業學校、中等學校卒(又は見込)廿五才以下、中等學校教師は專門學校以上卒、廿五才以下

應募期間 來年一月十五日迄
銓衡方法 第一次書類、第二次體格人物銓衡場所 二月中に福岡、鹿兒島、廣島、高松、松江、京都、名古屋、長野、金澤、東京、山形、仙臺等
講習訓練 採用者は二月新東京中央師道所で訓練(寄宿舎に收容、手當八〇圓)待遇 (中教)師道學校國民高等學校等に任用八〇圓以上(專卒)四割の職務手當十月乃至三月俸給一、二割の各期手當賞與は四ヶ月分以上、恩給制度もあり

代近蠶絲業發達史

前農林省 蠶業課長 明石 弘著 新刊好評

定價五圓五〇錢 送料三三錢

裁桑學通論

上田蠶專教授、農學博士 遠藤保太郎著

菊判洋布五〇四頁、挿畫七二圖 定價三圓八十錢、送料三三三錢

土壤學通論

岐阜高等農林學校教授 松野孝雄著

菊判洋布三三〇頁、挿畫九三圖 定價三圓五〇錢、送料二二一錢

乾燥論

東京高蠶教授 鈴木三郎著 定價六〇〇錢、送料三三三錢

養繭論

上田蠶專助教授 萩原清治著 定價三〇〇錢、送料二二一錢

解剖學講義(上)

田中義磨著 價八〇〇錢、送料三三三錢

蠶體生理學

板谷健吾著 價五〇〇錢、送料三三三錢

蠶病學(上)

板谷健吾著 價四〇〇錢、送料三三三錢

蠶病學(中)

板谷健吾著 價四〇〇錢、送料三三三錢

製絲法

東蠶教授 川中房吉著 價一〇五〇錢、送料九錢

發兌 明文堂

東京市神田區錦町一 振替東京一三一九〇

林教授歸朝

最近絲價は稀に見る高騰を續け、蠶絲業者をして狂喜せしめると共に、國際貸借上甚大なる役目を果しつゝある折柄、歐米に於ける生絲消費状況の並に一般絹業、合成纖維業等の將來を打診するの抱負を持たれて去る六月一日横濱出帆の鎌丸倉にて渡米の途に就かれた母校林貞三教授には六月二十五日紐育着以來、其所を據點として寸暇もなき視察調査をされ生憎歐洲戰亂の爲に渡歐の機會を失はれたが其の餘力を更に滯米視察に費され、多彩且つ詳細なる調査を完了し、充分なる收穫を得られて十二月四日横濱着のサントス丸にて目度歸朝されたのである。

林教授歸朝談

此の度私は皆様の御配慮により海外出張の機會を得ましたが中途歐洲動亂の爲渡歐出来ず又未熟の爲御期待に添ふ視察も出来ず甚だ申譯なく恐縮して居ります。六月一日横濱を出航しハワイに寄航し桑港に上陸、ヨセミテ、ロサンゼルス、グランドキャニオン、シカゴ、ナイアガラを経て六月二十五日紐育に着きました。紐育在留窓及び生絲輸出商の御配慮と農林省紐育事務所の植田所長の御厚意により農林省紐育事務所の一室を拜借し日常の本據とし宿をホテルから百町目ウエストエンドのアパートに定めました。七月に入りバタソン、ウルクスパールを中心とする北部米國の絹業を十日間程視察し八月にはサウスマンチスター、レテック、ヒヤデルヒヤを中心とする中部米國地方に前後十二日間出張し九月にはアトランタ、チャトラガを中心とする南部米國の絹業を十日餘り視察旅行し十一月五日紐育を立つてニューオルレアンスに出で綿業、エルバツンの蠶業を見てロサンゼルスに出で大阪商船の南米より歸航したサントス丸に乗つて十二月四日横濱に歸航致しました。在米五ヶ月の短期間の旅行であり且つ未熟の爲私の觀察は正鵠を失して居るかも知れません。此の點御諒願つて置きたいと思ひます。

申す迄もなく日本と米國とは人種も異ひ、社會組織も違ひ、經濟力、文化の程度も甚だしき懸隔がありますから日本の物産で測定することは正しい見方ではないと考へます。

米國の絹業は織物方面が年々人絹に侵食され消費を減少しそれに代つて絹靴下が益々増産され消費を増大し本年は七〇%が此の方面に消費されるのであります。何故に織物方面が減少するかと申しますと流行の變遷に應ずるに絹が高價で人絹が安價の爲と考へられます。然るに靴下の方は一足十二オンスと云ふ如き大變生絲量の少ないものでありますから一足一非以下で安く手に入る事が出来ま

す。勿論現在の織維類の中では絹が最も適當であつたからでありますし又現在絹織物に使はれて居る方面も絹でなければならぬ方面に使はれて居ると解して良いと思ひます。

例へばベルベットの如きは地が絹で毛が人絹を使用して居りますがそれは毛を擦附けるに絹でなければならぬのであります。

靴下は本年製造高四千二百萬ダズンで米國の人口約一億中、女が五千萬として子供を除き絹靴下を用ひるものが三千万人として一ヶ年に一、四ダズン使用する譯で乞食まで絹靴下を使用して居る程徹底して居るのであります。

輸入生絲價格は昨年一億弗之れを成品にして六億弗厚ち廿五萬人の直接關係者を持つ重大な産業であります。

此の點が通商條約廢棄されても生絲貿易に重大な變化はないだらうとされる點であります。但し此の條約が廢棄されれば生絲の輸入に對し一割の課税をされる事になるのですが之れは米國が負擔するの日本が負擔することになるか不明です。然し米國船が持つて行けば課税されぬことになつて居りますから要は船會社の問題となるのであります。

兎に角こんな大きな産業に對し代用品の研究が行はれて居るのは當然のことでありましてナイロンの出現は凡ゆる方面から注目された譯であります。ナイロンは今年に入り一日十位位から今日では五十位位宛一日に試験的に製出され、その製品化に研究が續行されて居ります。注目すべき點はナイロンなるものが生絲を目標に現はれたもので生絲の代用が出来ぬとすれば價値の少ないものになる程高價でありませぬ。只今靴下は五百ダズン位宛一日に生産されて居ります。強力が強く、弾性があり而かも軟かく、表面が滑かくてそして耐水性のある絲であります。従つて撥が戻り易い、編む場合に伸び易い點が絹と異ふ點で之れを除く爲にサイゲン

グの研究、ポテンダングの研究が行はれ最近出来るものは面目を一新しつゝあります。

それでも尙幾多の相違があるのであります。之れは社會のジヤダメントを経てなければ良いか、悪いかと言ひ得ないものと考へます。只ナイロンの靴下が太強いのので之れに對して生絲靴下の補強法があらゆる角度から研究されつゝあります。斯うした時でありますから勿論生絲の價格の安い事が望ましいのであります。然るに日本及び支那に於て相當増産されつゝあるに係はらず生絲價格は高騰を續けて居ります。之れは全く日本内地の事情によつて騰貴して居るので決して米國の事情に依るものではないと考へます。米國絹業者は千三百圓即ち二弗餘りの時から高過ぎると云つて生絲量を少くしたり人絹、木綿を見えない部分に使用する事を工夫して居りました。交編の靴下も三割程度市場に現はれて居りますもつと増加する見込でしたが歐洲戰の爲靴下用の優良な人絹木綿を造る暇がなくなつて来たので此の程度に留つて居るものと解すべきだと考へます。

結局、現在の如き状態が續けば米國の生絲消費量は今年を境として多少は減少するかも知れません。然し内地消費が激増する運命にありますから全體としては益々國策織維として増産しなければならぬと思ひます。極く大體を御報告申し上げた次第です。

歸朝御挨拶

謹啓時下寒さ烈しき折柄各位には益々御健勝の段奉賀候。陳者小生去る六月海外出張を命ぜられ候に就ては母校職員並に同窓各位の格別なる御配慮に預り誠に有難く御禮申上候。米國に於ける視察を終り得候以來全く健康にて歐の機を失し、又不馴の爲出張中に添ふ程の收穫も無く恐縮に存居候。出張中は特に在米同窓各位に於かれては業務多忙中にも不拘周になら御便宜と手厚き御接待に御禮申上候。不

在業務滞積し居り未だ御無沙汰致し居候。次第何卒御容被下度願上候。追つて御禮申上候。可き心組に御座候紙へ共取敢て無事歸朝の通知たる次第に御座候。十二月十五日 林貞三

轉任御挨拶

謹啓時下愈々御清適之段奉賀候。陳者私儀長野縣農業試験場上田支場在勤中は公私格別の御交誼に預り有難奉謝候。今般不圖地方農林技師を拜命長野縣農業試験場勤務に相成候間今後共不相變の御指導御鞭撻賜度奉懇願候。先は不取敢乍略儀御挨拶申上度如斯御座候。敬具。昭和十四年十一月 山崎 壽

轉任御挨拶

謹啓 寒氣日に増し相募り候處愈々御清適之段奉賀候。陳者小生上田蠶絲専門學校在職中は公私共多大の御愛顧を賜り難有衷心厚く御禮申上候。今以御蔭左記に勤務を命ぜられ候就ては今後共尙一層の御指導御鞭撻の程奉懇願候。先は不取敢以寸楮御禮券々御挨拶申上候。敬具。昭和十四年十二月 長野縣蠶工場課 山田 良人

運動用具 理化器機 計量器機 掛圖全般 は弊店へ

カルニユー顯微鏡 山田体育機械 日本運動具店 長野縣代理店 森本出版社

信濃教育品株式會社 サトウ商店

東京本店 電話日本橋(三)三三番
長野支店 電話二七三四番
篠井支店 電話一四一四番
上田支店 電話五七三番
松本支店 電話五七三番

會員動靜 (十二月五日)

Table with columns for member names (e.g., 登坂 忠吉, 八木 誠政), their addresses, and their current status or activities.

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月
上田蠶絲專門學校
佐藤 利一

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月
上田蠶絲專門學校
須田 圭二

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月
上田蠶絲專門學校
志賀 章雄

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月
上田蠶絲專門學校
湯原 諄

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月十五日
上田蠶絲專門學校
小林 尙一

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月十五日
上田蠶絲專門學校
塚田 典次

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月十五日
笠原組上田工場
笠原 正巳

喪中に付年賀欠禮仕り候
昭和十四年十二月十五日
群馬蠶絲製絲所
都丸 清治

戰地通信

阿形一三氏より
中支の秋の姿は勿論内地殊に信濃の紅葉とは凡そ異つて居ります。かへての如きは見られず、イボタキ、檜、樺、栗等やアカシヤ等の紅葉が見られます。

の如き方法で育蠶します。

を防止、又温度の變化を調節します。熟蠶は木の小枝で立て、逆丁度竹箒の如きを廻らして風を飛ばす。

昭和十四年十二月十五日
朝鮮京畿道原蠶種製造所内
藤崎 鑽
住所 京江線素砂驛外原蠶官舎

十月通信
羽藤泉、山村泰三、吉池松五郎、鈴木英夫、矢野進
九月通信
福永雄三、田澤輝雄、大野孝治、千葉一雄、上木忠士、清水洗、北村忠太郎

